

## 【表紙】

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 半期報告書                            |
| 【根拠条文】     | 金融商品取引法第24条の5 第1項の表の第1号          |
| 【提出先】      | 関東財務局長                           |
| 【提出日】      | 2025年11月13日                      |
| 【中間会計期間】   | 第30期中(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)  |
| 【会社名】      | ブロードメディア株式会社                     |
| 【英訳名】      | Broadmedia Corporation           |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 橋本太郎                     |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区赤坂八丁目4番14号                  |
| 【電話番号】     | 03(6439)3983                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役執行役員CFO経営管理本部長 押尾英明           |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区赤坂八丁目4番14号                  |
| 【電話番号】     | 03(6439)3983                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役執行役員CFO経営管理本部長 押尾英明           |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

| 回次                               | 第29期<br>中間連結<br>会計期間              | 第30期<br>中間連結<br>会計期間              | 第29期                              |
|----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間                             | 自2024年<br>4月1日<br>至2024年<br>9月30日 | 自2025年<br>4月1日<br>至2025年<br>9月30日 | 自2024年<br>4月1日<br>至2025年<br>3月31日 |
| 売上高<br>(千円)                      | 7,871,937                         | 7,551,862                         | 15,533,925                        |
| 経常利益<br>(千円)                     | 268,165                           | 377,856                           | 719,576                           |
| 親会社株主に帰属する中間(当期)純利益<br>(千円)      | 36,418                            | 268,606                           | 335,267                           |
| 中間包括利益又は包括利益<br>(千円)             | 55,071                            | 278,863                           | 369,003                           |
| 純資産額<br>(千円)                     | 5,471,430                         | 5,368,733                         | 5,780,993                         |
| 総資産額<br>(千円)                     | 10,783,299                        | 10,155,341                        | 11,300,042                        |
| 1株当たり中間(当期)純利益<br>(円)            | 5.07                              | 37.69                             | 46.86                             |
| 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益<br>(円)     | -                                 | -                                 | -                                 |
| 自己資本比率<br>(%)                    | 40.2                              | 44.8                              | 41.0                              |
| 営業活動による<br>キャッシュ・フロー<br>(千円)     | 513,040                           | 579,526                           | 710,588                           |
| 投資活動による<br>キャッシュ・フロー<br>(千円)     | 70,537                            | 120,458                           | 30,803                            |
| 財務活動による<br>キャッシュ・フロー<br>(千円)     | 667,863                           | 848,337                           | 882,391                           |
| 現金及び現金同等物の中間期末<br>(期末)残高<br>(千円) | 4,564,233                         | 4,075,883                         | 5,621,071                         |

(注) 1. 当社は中間連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当社グループは、前期において「メディアコンテンツ」セグメントで行っていたサービスを事業譲渡いたしました。それに伴い、当中間連結会計期間より、「メディアコンテンツ」を廃止し、報告セグメントの区分を「教育」「スタジオ・プロダクション」「放送」「技術」「その他」の5つのセグメントに変更しております。

また、当社グループは、当中間連結会計期間より、報告セグメントの業績をより適切に把握するため、セグメント間取引の消去額を「調整額」として表示し、セグメントごとの経営成績はセグメント間取引消去前の金額で記載することといたしました。

なお、前中間連結会計期間との比較・分析は、変更後の数値に基づいております。

( 2025年9月30日現在 )

| セグメントの名称     | 事業内容           | 主な業務の内容   | 主な連結子会社             |
|--------------|----------------|---|---------------------|
| 教育           | 通信制高校          | ・イーラーニングシステムを利用した広域通信制高校<br>「ルネサンス高等学校グループ」（「ルネサンス高等学校」<br>「ルネサンス豊田高等学校」「ルネサンス大阪高等学校」）の運営                             |                     |
|              | 日本語教育          | ・日本語教師（登録日本語教員）養成講座・外国人向け日本語研修を提供する「ルネサンス日本語学院」の運営  |                     |
|              | AI・プログラミング教育   | ・プログラミングスクール「テックキャンプ」「テックキャンプ高等学院」等の運営  | (株)div              |
|              |                | ・IT業界特化型転職支援サービス「divエージェント」等の運営   | (株)divキャリア          |
| スタジオ・プロダクション | 制作事業           | ・日本語字幕・吹替、聴覚障がい者向け字幕、視覚障がい者向け音声解説、番組宣伝等の制作  |                     |
| 放送           | 釣り専門チャンネル      | ・衛星基幹放送事業「BS釣りビジョン」の番組制作、放送及び、ケーブルテレビ局等への番組供給<br>・映像の受託制作   | (株)釣りビジョン           |
|              | 釣りビジョンVOD      | ・「釣りビジョン俱楽部」の運営<br>・動画コンテンツ提供事業者向けの釣りコンテンツの提供   |                     |
| 技術           | アカマイサービス       | ・「WAFサービス」等のサイバーセキュリティサービスの提供<br>・コンテンツを最適な形で配信する「CDNサービス」の提供   |                     |
|              | クラウドソリューション    | ・通信事業者・IPTV事業者・CG制作会社等へのクラウドゲーム配信技術の提供<br>・3DCG配信サービス「G-cluster XR」の提供  | Oy Gamecluster Ltd. |
|              | デジタルシネマサービス    | ・配給会社へプロードメディア®CDN for theater ( DCP配信サービス ) の提供<br>・映画館へ上映システムの設計、販売、レンタル及びメンテナンスサービスの提供                             |                     |
|              | ホスピタリティ・ネットワーク | ・ホテルの客室・会議室へのインターネットサービスの提供、機器の監視及び保守サービスの提供  |                     |
|              | DX・システム開発      | ・設計からソフトウェア開発、保守運用までワンストップのシステム開発の提供  | システムデザイン開発(株)       |
|              |                | ・AI技術を活用したソフトウェア開発及びソリューションの提供  | (株)divx             |
|              | その他ソリューションサービス | ・グローバルに展開されたプライベートネットワーク「Aryaka」等の提供<br>・画像解析技術を駆使した小売業向け次世代型AIソリューション「Vue.ai」の提供<br>・CM素材をオンラインで搬入する「CMオンラインサービス」の提供 |                     |
| その他          | eスポーツ推進事業      | ・プロeスポーツチーム「CAG OSAKA」の運営<br>・eスポーツ関連イベントの企画・運営   | プロードメディアeスポーツ(株)    |
|              | ゲームパブリッシング事業   | ・Nintendo Switch向けのゲームソフトやVR専用ソフト等の企画・開発・販売及び配信   | (株)ポケット             |
|              | 持分法適用関連会社（注）   | ・全テレビ番組録画機の企画・製造・販売、及びテレビ番組ソーシャルサービスの運営   | ガラポン(株)             |

(注) 「持分法適用関連会社」に含まれる事業は、報告セグメントには含まれておりません。

当社グループは、技術プラットフォームを持つコンテンツ事業者として、独自性の高いサービスの提供を通じ成長を目指すことを経営戦略の基本としております。

当社グループは「持続可能で、かつ倫理的なビジネスで成長する」ことを中期的な取り組みとして掲げ、連結営業利益率10%及びROE（自己資本利益率）30%を実現することを2024年度からの当面の目標としております。目標達成に向けては、現在当社グループの業績をけん引している「教育」「技術」を更に成長させることに加え、「独自の複合的な教育事業」を推進してまいります。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当中間連結会計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。

また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当中間連結会計期間における売上高は、前年同期と比べ320,074千円(4.1%)減少し、7,551,862千円(前年同期は7,871,937千円)となりました。「技術」が増収となったものの、「教育」「その他」等が減収となりました。また、前年第3四半期に「メディアコンテンツ」を事業譲渡したことにより、売上高は減少いたしました。

営業利益は、358,257千円(前年同期は269,639千円)となりました。「教育」が減益となり、「その他」が損失を計上した一方で、「技術」が増益となり、「スタジオ・プロダクション」は損失を縮小いたしました。また、営業損失を計上していた「メディアコンテンツ」を事業譲渡したことが利益改善に影響し、営業利益は増益となりました。

経常利益は、377,856千円(前年同期は268,165千円)となりました。営業利益が増加したこと等により、経常利益も増益となりました。

親会社株主に帰属する中間純利益は、268,606千円(前年同期は36,418千円)となりました。第1四半期に(株)釣りビジョンにてスタジオ撤去による固定資産除却損30,820千円を特別損失に計上した一方で、経常利益が増益となったことに加え、前年第3四半期から(株)div及び(株)divxにグループ通算制度が適用され、法人税等が減少いたしました。また、前年同期に計上した「メディアコンテンツ」の事業譲渡による特別損失112,835千円がないことが影響し、大幅な増益となりました。

当中間連結会計期間におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### 教育

「教育」セグメントは、「ルネサンス高等学校」「ルネサンス豊田高等学校」「ルネサンス大阪高等学校」の広域通信制高校(ルネサンス高等学校グループ)の運営、日本語教師(登録日本語教員)養成講座・外国人向け日本語研修を提供する「ルネサンス日本語学院」の運営、プログラミングスクール「テックキャンプ」「テックキャンプ高等学院」等の運営、及びIT業界特化型転職支援サービス「divエージェント」等の運営を行っております。

売上高は、前年同期と比べ76,575千円(2.7%)減少し、2,760,940千円(前年同期は2,837,515千円)、営業利益は420,144千円(前年同期は480,463千円)となりました。

通信制高校事業は、大子校と豊田校の在籍生徒数が前年同期と比べ減少したことや、労務費や広告宣伝費が増加したこと等から減収減益となりました。日本語教育事業は、「ルネサンス日本語学院」の受講生が増加したこと等から増収となり、黒字を計上いたしました。

AI・プログラミング教育事業は、法人向け研修サービスは増収となったものの、広告宣伝費を抑制したことにより「テックキャンプ」の売上が減少いたしました。一方で、人員体制の見直しやオフィス縮小等の固定費の削減に努めしたこと等により、損失は大幅に縮小いたしました。これらの結果、「教育」セグメントは減収減益となりました。

#### スタジオ・プロダクション

「スタジオ・プロダクション」セグメントは、海外の映画及びテレビ作品の日本語字幕・吹替制作、聴覚障がい者向け字幕制作、視覚障がい者向け音声解説制作、番組宣伝等の制作を行っております。

売上高は、前年同期と比べ38,887千円(5.5%)減少し、667,744千円(前年同期は706,632千円)、営業損益は48,144千円の損失(前年同期は59,603千円の損失)となりました。

字幕制作は好調だったものの吹替制作の受注が減少し、減収となりました。一方で、前期に減損処理を行ったこと等によりコストが減少し、損失が縮小いたしました。

#### 放送

「放送」セグメントは、釣り専門番組「釣りビジョン」の制作、BS・CS放送及びケーブルテレビ局等あての番組供給事業、マルチデバイス向け動画配信サービス「釣りビジョンVOD」の視聴が可能な「釣りビジョン俱乐部」の提供等を行っております。

売上高は、前年同期と比べ37,084千円(3.2%)減少し、1,128,839千円(前年同期は1,165,923千円)、営業利益は53,133千円(前年同期は58,080千円)となりました。

「釣りビジョン」の広告料収入や「釣りビジョン俱乐部」は増収となったものの、減少傾向が続いている視聴料収入の減収を補いきれず、売上高は減少いたしました。加えて、番組制作に係るコストが増加したこと等により、営業利益は減益となりました。

#### 技術

「技術」セグメントは、アカマイサービス（サイバーセキュリティサービス、CDNサービス）、クラウドソリューション、デジタルシネマサービス、ホテルの客室・会議室へのインターネットサービス、DX・システム開発、及びその他ソリューションサービスの提供を行っております。

売上高は、前年同期と比べ255,465千円（9.1%）増加し、3,065,272千円（前年同期は2,809,807千円）、営業利益は366,987千円（前年同期は224,037千円）となりました。

主力のアカマイサービスは、既存及び新規顧客へのサービス提供が好調に推移したこと等から增收増益となりました。システムデザイン開発（株）は、受託開発が増加したこと等により增收となり、損失が縮小いたしました。

（株）divxは、システム開発やアプリ開発の受託が好調に推移したことに加え、エンジニアを含めた人員の適正化やオフィス縮小等のコスト削減に努めしたこと等により、黒字に転換いたしました。これらの結果、「技術」セグメントは增收増益となりました。

#### その他

「その他」セグメントは、プロeスポーツチーム「CAG OSAKA」の運営やeスポーツ関連イベントの企画・運営、Nintendo Switch向けのゲームソフトやVR専用ソフト等の企画・開発・販売が含まれております。

売上高は、前年同期と比べ135,363千円（53.5%）減少し、117,736千円（前年同期は253,099千円）、営業損益は18,015千円の損失（前年同期は14,606千円の利益）となりました。

eスポーツ推進事業は、獲得賞金は増加したものの、スポンサー売上が減少したことや、eスポーツ関連イベントを行ったこと等によりコストが増加し、売上高、営業損失ともに前年同期と同水準となりました。また、ゲームパブリッシング事業は、前年第1四半期に発生した大型開発案件受託がなかったこと等により、大幅な減収となり、損失を計上いたしました。その結果、「その他」セグメントは減収となり、損失を計上いたしました。

### （2）財政状態の状況

#### （イ）資産

流動資産は、売掛金や前払費用が増加した一方、現金及び預金が減少したこと等により、前期末に比べ1,121,497千円減少し、6,482,372千円となりました。固定資産は、通信制高校事業においてPCの入替やキャンパスの整備に伴う資産の取得があった一方、のれんが減少したこと等により前期末に比べ23,204千円減少し、3,672,968千円となりました。これらの結果、総資産は、前期末に比べ1,144,701千円減少し、10,155,341千円となりました。

#### （ロ）負債

流動負債は、預り金や買掛金が増加した一方、前受金や短期借入金が減少したこと等により、前期末に比べ630,999千円減少し、4,246,248千円となりました。固定負債は、長期借入金や長期リース債務が減少したこと等により前期末に比べ101,441千円減少し、540,359千円となりました。これらの結果、負債合計は、前期末に比べ732,440千円減少し、4,786,607千円となりました。

#### （ハ）純資産

親会社株主に帰属する中間純利益268,606千円を計上した一方、配当金の支払いを行ったこと等により利益剰余金が減少したことや、非支配株主持分が減少したこと等により、純資産合計は前期末に比べ412,260千円減少し、5,368,733千円となりました。これにより、自己資本比率は44.8%となりました。

### （3）キャッシュ・フローの状況

当中間期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べて1,545,188千円減少し、4,075,883千円となりました。

#### （イ）営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、マイナス579,526千円（前年同期はマイナス513,040千円）となりました。税金等調整前中間純利益347,036千円を計上したことに加え、預り金が増加した一方で、前受金が減少したことや売上債権が増加した等により、営業活動によるキャッシュ・フローはマイナスとなりました。

#### （ロ）投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、通信制高校事業のeスポーツコースにおいてPC入替やキャンパスの整備による固定資産の取得があったこと等から、マイナス120,458千円（前年同期はマイナス70,537千円）となりました。

#### （ハ）財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや(株)釣りビジョンにて非支配株主への配当金の支払いがあったことに加え、借入金の返済による支出があったこと等から、マイナス848,337千円(前年同期はマイナス667,863千円)となりました。

### 3 【重要な契約等】

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

| 種類   | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 30,000,000  |
| 計    | 30,000,000  |

###### 【発行済株式】

| 種類   | 中間会計期間末現在<br>発行数(株)<br>(2025年9月30日) | 提出日現在<br>発行数(株)<br>(2025年11月13日) | 上場金融商品取引所<br>名又は登録認可金融<br>商品取引業協会名 | 内容  |
|------|-------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|---|
| 普通株式 | 7,500,000                           | 7,500,000                        | 東京証券取引所<br>スタンダード市場                | 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。<br>なお、単元株式数は100株となっております。 |
| 計    | 7,500,000                           | 7,500,000                        |                                    |   |

##### (2)【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日                      | 発行済株式<br>総数増減数<br>(株) | 発行済株式<br>総数残高<br>(株) | 資本金増減額<br>(千円) | 資本金残高<br>(千円) | 資本準備金<br>増減額<br>(千円) | 資本準備金<br>残高<br>(千円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 2025年4月1日～<br>2025年9月30日 |                       | 7,500,000            |                | 600,000       |                      |                     |

( 5 ) 【大株主の状況】

2025年9月30日現在

| 氏名又は名称   | 住所  | 所有株式数<br>(千株) | 発行済株式<br>(自己株式を<br>除く。)の<br>総数に対する<br>所有株式数の<br>割合(%) |
|--|---|---------------|---|
| エイブライアイ ジャパン オボチュニティー<br>トラスト ピーエルシー<br>(常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)                                 | BEAUFORT HOUSE EXETER EX4 4EP UNITED KINGDOM<br>(東京都港区港南2 - 15 - 1 品川インターシティ A 棟)                 | 1,793         | 25.16   |
| ゴールドマン・サックス・インターナショナル<br>(常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社)   | PLUMTREE COURT, 25 SHOE LANE, LONDON EC4A 4AU, U.K.<br>(東京都港区虎ノ門2 - 6 - 1 虎ノ門ヒルズステーションタワー)        | 498           | 6.99  |
| 日本証券金融株式会社   | 東京都中央区日本橋茅場町1 - 2 - 10  | 213           | 3.00  |
| バンク オブ ニューヨーク ジーシーエム ク<br>ライアント アカウント ジェイピーアール<br>ディ アイエスジー エフリー - エイシー<br>(常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行) | PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB UNITED KINGDOM<br>(東京都千代田区丸の内1 - 4 - 5 決済事業部) | 188           | 2.64  |
| SG/UCITS V/INV<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支店 セキュリティーズ・サービスズ・オペレーションズ)                                   | SOCIETE GENERALE 29 BOULEVARD HAUSSMANN PARIS - FRANCE<br>(東京都中央区日本橋3 - 11 - 1)                   | 179           | 2.52  |
| 坂本 誠   | 東京都江戸川区   | 131           | 1.84  |
| 橋本 太郎  | 東京都文京区  | 117           | 1.65  |
| 藤田 浩介  | 静岡県浜松市中央区   | 113           | 1.59  |
| NORDEA BANK ABP/FINNISH CLIENTS<br>(常任代理人 香港上海銀行東京支店 セキュリティーズ・サービスズ・オペレーションズ)                  | SATAMARADANKATU 5, FI-00020 NORDEA, FINLAND<br>(東京都中央区日本橋3 - 11 - 1)                              | 102           | 1.44  |
| 株式会社SBI証券  | 東京都港区六本木1 - 6 - 1   | 100           | 1.41  |
| 計  |   | 3,438         | 48.24   |

(注) 1. 当社代表取締役 橋本太郎の所有株式数には、本人が株式を保有する資産管理会社の株式会社TALOが保有する株式数100千株(1.40%)を含めた実質所有株式数を記載しております。

2. 当社役員持株会として93千株(1.31%)を保有しております。

3. 2023年11月21日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、武士道アセットマネジメント株式会社が2023年11月15日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、当社として当中間会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができません。

その大量保有報告書の変更報告書の内容は、次のとおりであります。なお、当社は2024年6月11日付で、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を実施し、発行済株式総数が414,732株減少し、7,500,000株となつておりますが、以下の株券等保有割合は、当該消却前の割合で記載しております。

| 氏名又は名称            | 住所              | 保有株券等の<br>数 | 株券等保有<br>割合(%) |
|-------------------|-----------------|-------------|----------------|
| 武士道アセットマネジメント株式会社 | 東京都中央区日本橋兜町6番5号 | 630,000     | 7.96           |

4. 2025年6月17日付で公衆の縦覧に供されている大量保有報告書の変更報告書において、アセット・バリュー・インベスタートス・リミテッドが2025年6月10日現在で以下の株式を所有している旨が記載されているものの、当社として当中間会計期間末現在における実質所有株式数の確認ができません。  
その大量保有報告書の変更報告書の内容は、次のとおりであります。

| 氏名又は名称   | 住所                      | 保有株券等の数   | 株券等保有割合(%) |
|--|-------------------------|-----------|------------|
| アセット・バリュー・インベスタートス・リミテッド (Asset Value Investors Limited) | 英国ロンドン市、キャベンディッシュ スクエア2 | 2,024,753 | 27.00      |

( 6 ) 【議決権の状況】

【発行済株式】

2025年9月30日現在

| 区分             | 株式数(株)                   | 議決権の数(個) | 内容             |
|----------------|--------------------------|----------|----------------|
| 無議決権株式         | -                        | -        | -              |
| 議決権制限株式(自己株式等) | -                        | -        | -              |
| 議決権制限株式(その他)   | -                        | -        | -              |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式)<br>普通株式 372,400 | -        | -              |
| 完全議決権株式(その他)   | 普通株式 6,977,800           | 69,778   | -              |
| 単元未満株式         | 普通株式 149,800             | -        | 1単元(100株)未満の株式 |
| 発行済株式総数        | 7,500,000                | -        | -              |
| 総株主の議決権        | -                        | 69,778   | -              |

(注) 1. 「単元未満株式」欄には、当社所有の自己保有株式51株が含まれております。

2. 自己株式は、2025年10月1日以降、単元未満株式の買取により40株増加しております。これにより、2025年10月31日現在の自己株式数は372,491株となっております。

【自己株式等】

2025年9月30日現在

| 所有者の氏名<br>又は名称               | 所有者の住所             | 自己名義<br>所有株式数<br>(株) | 他人名義<br>所有株式数<br>(株) | 所有株式数<br>の合計<br>(株) | 発行済株式<br>総数に対する<br>所有株式数<br>の割合 (%) |
|------------------------------|--------------------|----------------------|----------------------|---------------------|-------------------------------------|
| (自己保有株式)<br>プロードメディア<br>株式会社 | 東京都港区赤坂 8丁目 4 - 14 | 372,400              | -                    | 372,400             | 4.97                                |
| 計                            |                    | 372,400              | -                    | 372,400             | 4.97                                |

(注) 自己株式は、2025年10月1日以降、単元未満株式の買取により40株増加しております。これにより、2025年10月31日現在の自己株式数は372,491株となっております。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1. 中間連結財務諸表の作成方法について

当社の中間連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(1976年大蔵省令第28号。以下「連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。  
また、当社は、金融商品取引法第24条の5第1項の表の第1号の上欄に掲げる会社に該当し、連結財務諸表規則第1編及び第3編の規定により第1種中間連結財務諸表を作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、中間連結会計期間(2025年4月1日から2025年9月30日まで)に係る中間連結財務諸表についてHLB Meisei有限責任監査法人による期中レビューを受けております。

1 【中間連結財務諸表】

( 1 ) 【中間連結貸借対照表】

( 単位 : 千円 )

|               | 前連結会計年度<br>(2025年3月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年9月30日) |
|---------------|-------------------------|---------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                           |
| 流動資産          |                         |                           |
| 現金及び預金        | 5,621,071               | 4,075,883                 |
| 受取手形及び売掛金     | 1,516,459               | 1,791,945                 |
| 商品及び製品        | 10,904                  | 8,633                     |
| 仕掛品           | 147,712                 | 138,199                   |
| 原材料及び貯蔵品      | 5,564                   | 4,839                     |
| 番組勘定          | 131,058                 | 133,644                   |
| その他           | 287,788                 | 428,043                   |
| 貸倒引当金         | 116,691                 | 98,816                    |
| 流動資産合計        | 7,603,869               | 6,482,372                 |
| 固定資産          |                         |                           |
| 有形固定資産        |                         |                           |
| 建物(純額)        | 288,435                 | 280,416                   |
| 工具、器具及び備品(純額) | 133,573                 | 172,875                   |
| その他(純額)       | 131,039                 | 120,129                   |
| 有形固定資産合計      | 553,048                 | 573,422                   |
| 無形固定資産        |                         |                           |
| のれん           | 1,641,942               | 1,589,223                 |
| その他           | 64,138                  | 76,675                    |
| 無形固定資産合計      | 1,706,081               | 1,665,898                 |
| 投資その他の資産      |                         |                           |
| 投資有価証券        | 169,455                 | 173,164                   |
| その他           | 1,822,755               | 1,273,596                 |
| 貸倒引当金         | 555,168                 | 13,113                    |
| 投資その他の資産合計    | 1,437,043               | 1,433,647                 |
| 固定資産合計        | 3,696,173               | 3,672,968                 |
| 資産合計          | 11,300,042              | 10,155,341                |

( 単位 : 千円 )

|                      | 前連結会計年度<br>(2025年3月31日) | 当中間連結会計期間<br>(2025年9月30日) |
|----------------------|-------------------------|---------------------------|
| <b>負債の部</b>          |                         |                           |
| <b>流動負債</b>          |                         |                           |
| 買掛金                  | 510,460                 | 544,444                   |
| 短期借入金                | 542,004                 | 492,004                   |
| 1年内償還予定の社債           | 20,000                  | 20,000                    |
| 未払法人税等               | 113,778                 | 88,257                    |
| 前受金                  | 2,344,274               | 1,367,202                 |
| 賞与引当金                | 284,442                 | 241,061                   |
| その他                  | 1,062,288               | 1,493,277                 |
| <b>流動負債合計</b>        | <b>4,877,248</b>        | <b>4,246,248</b>          |
| <b>固定負債</b>          |                         |                           |
| 社債                   | 10,000                  | -                         |
| 長期借入金                | 421,817                 | 350,815                   |
| その他                  | 209,983                 | 189,544                   |
| <b>固定負債合計</b>        | <b>641,800</b>          | <b>540,359</b>            |
| <b>負債合計</b>          | <b>5,519,048</b>        | <b>4,786,607</b>          |
| <b>純資産の部</b>         |                         |                           |
| <b>株主資本</b>          |                         |                           |
| 資本金                  | 600,000                 | 600,000                   |
| 資本剰余金                | 5,006                   | 1,898                     |
| 利益剰余金                | 4,450,955               | 4,368,305                 |
| 自己株式                 | 433,671                 | 431,155                   |
| <b>株主資本合計</b>        | <b>4,622,291</b>        | <b>4,539,049</b>          |
| <b>その他の包括利益累計額</b>   |                         |                           |
| <b>為替換算調整勘定</b>      | <b>8,755</b>            | <b>9,706</b>              |
| <b>その他の包括利益累計額合計</b> | <b>8,755</b>            | <b>9,706</b>              |
| <b>非支配株主持分</b>       | <b>1,149,947</b>        | <b>819,977</b>            |
| <b>純資産合計</b>         | <b>5,780,993</b>        | <b>5,368,733</b>          |
| <b>負債純資産合計</b>       | <b>11,300,042</b>       | <b>10,155,341</b>         |

(2) 【中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書】

【中間連結損益計算書】

(単位:千円)

|                 | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年9月30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高             | 7,871,937                                  | 7,551,862                                  |
| 売上原価            | 4,822,727                                  | 4,667,119                                  |
| 売上総利益           | 3,049,209                                  | 2,884,743                                  |
| 販売費及び一般管理費      | 2,779,570                                  | 2,526,485                                  |
| 営業利益            | 269,639                                    | 358,257                                    |
| 営業外収益           |  |  |
| 受取利息            | 476  | 4,325                                      |
| 受取配当金           | 126  | 125  |
| 為替差益            | -  | 2,352                                      |
| 貸倒引当金戻入額        | 13,000                                     | -  |
| 持分法による投資利益      | 3,161                                      | 3,708                                      |
| 受取事務手数料         | 7,680                                      | 8,470                                      |
| 助成金収入           | 1,929                                      | 6,469                                      |
| その他             | 1,396                                      | 4,356                                      |
| 営業外収益合計         | 27,772                                     | 29,810                                     |
| 営業外費用           |  |  |
| 支払利息            | 11,712                                     | 9,139                                      |
| その他             | 17,533                                     | 1,071                                      |
| 営業外費用合計         | 29,245                                     | 10,211                                     |
| 経常利益            | 268,165                                    | 377,856                                    |
| 特別利益            |  |  |
| 資産除去債務戻入益       | 25,001                                     | -  |
| 特別利益合計          | 25,001                                     | -  |
| 特別損失            |  |  |
| 減損損失            | 2,572                                      | -  |
| 固定資産除却損         | -  | 30,820                                     |
| 棚卸資産評価損         | 110,262                                    | -  |
| 特別損失合計          | 112,835                                    | 30,820                                     |
| 税金等調整前中間純利益     | 180,331                                    | 347,036                                    |
| 法人税、住民税及び事業税    | 73,229                                     | 48,463                                     |
| 法人税等調整額         | 51,854                                     | 20,661                                     |
| 法人税等合計          | 125,083                                    | 69,124                                     |
| 中間純利益           | 55,248                                     | 277,911                                    |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 18,829                                     | 9,305                                      |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 36,418                                     | 268,606                                    |

【中間連結包括利益計算書】

( 単位 : 千円 )

|                | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年 4月 1日<br>至 2024年 9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年 4月 1日<br>至 2025年 9月30日) |
|----------------|---|---|
| 中間純利益          | 55,248  | 277,911                                       |
| その他の包括利益       |   |   |
| 為替換算調整勘定       | 176   | 951   |
| その他の包括利益合計     | 176   | 951   |
| 中間包括利益         | 55,071  | 278,863                                       |
| ( 内訳 )         |   |   |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 36,242  | 269,557                                       |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 18,829  | 9,305   |

( 3 ) 【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

( 単位 : 千円 )

|                         | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年 4月 1日<br>至 2024年 9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年 4月 1日<br>至 2025年 9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 税金等調整前中間純利益             | 180,331                                       | 347,036                                       |
| 減価償却費                   | 117,722                                       | 78,890  |
| 減損損失                    | 2,572   | -   |
| のれん償却額                  | 52,719  | 52,719  |
| 貸倒引当金の増減額( は減少 )        | 926   | 559,929                                       |
| 賞与引当金の増減額( は減少 )        | 100,863                                       | 43,380  |
| 受取利息及び受取配当金             | 603   | 4,451   |
| 支払利息                    | 11,712  | 9,139   |
| 持分法による投資損益( は益 )        | 3,161   | 3,708   |
| 資産除去債務戻入益               | 25,001  | -   |
| 固定資産除却損                 | -   | 30,820  |
| 売上債権の増減額( は増加 )         | 287,931                                       | 274,194                                       |
| 棚卸資産の増減額( は増加 )         | 69,764  | 4,880   |
| 仕入債務の増減額( は減少 )         | 17,896  | 33,984  |
| 前受金の増減額( は減少 )          | 961,277                                       | 974,226                                       |
| 未払又は未収消費税等の増減額          | 40,810  | 58,464  |
| その他                     | 538,928                                       | 867,956                                       |
| 小計                      | 428,928                                       | 502,691                                       |
| 利息及び配当金の受取額             | 544   | 3,773   |
| 利息の支払額                  | 11,851  | 8,503   |
| 法人税等の支払額又は還付額( は支払 )    | 72,804  | 72,104  |
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>513,040</b>                                | <b>579,526</b>                                |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 固定資産の取得による支出            | 89,674  | 102,136                                       |
| 貸付金の回収による収入             | 15,000  | -   |
| その他                     | 4,137   | 18,321  |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>70,537</b>                                 | <b>120,458</b>                                |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> |   |   |
| 借入金の返済による支出             | 88,870  | 121,002                                       |
| 社債の償還による支出              | 20,000  | 10,000  |
| リース債務の返済による支出           | 37,504  | 22,928  |
| 自己株式の取得による支出            | 263,600                                       | 378   |
| 配当金の支払額                 | 238,814                                       | 354,753                                       |
| 非支配株主への配当金の支払額          | 19,073  | 339,275                                       |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b> | <b>667,863</b>                                | <b>848,337</b>                                |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額        | 10,596  | 3,133   |
| 現金及び現金同等物の増減額( は減少 )    | 1,262,037                                     | 1,545,188                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高          | 5,826,271                                     | 5,621,071                                     |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高        | 4,564,233                                     | 4,075,883                                     |

**【注記事項】**

(中間連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

|  |  |
|--|--|
| 前中間連結会計期間<br>(自 2024年 4月 1日<br>至 2024年 9月30日 ) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年 4月 1日<br>至 2025年 9月30日 ) |
|--|--|

従業員給与

785,942千円

730,539千円

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

|  |  |
|--|--|
| 前中間連結会計期間<br>(自 2024年 4月 1日<br>至 2024年 9月30日 ) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年 4月 1日<br>至 2025年 9月30日 ) |
|--|--|

現金及び預金勘定

4,564,233千円

4,075,883千円

預入期間が3か月を超える定期預金

-

現金及び現金同等物

4,564,233

4,075,883

(株主資本等関係)

前中間連結会計期間(自 2024年 4月 1日 至 2024年 9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議)                  | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日         | 効力発生日       |
|-----------------------|-------|------------|-------|-------------|-------------|-------------|
| 2024年 6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 240,111    | 利益剰余金 | 33.00       | 2024年 3月31日 | 2024年 6月28日 |

2. 株主資本の金額の著しい変動

2024年5月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定及び同法第178条の規定に基づき、自己株式の取得及び消却することを決議し、自己株式の取得及び消却を行いました。また、2024年7月26日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分について決議し、自己株式の処分を行いました。この結果、単元未満株式の買取による増加も含め、自己株式が206,131千円減少し、資本剰余金が13,225千円減少しております。

当中間連結会計期間(自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日)

1. 配当金支払額

| (決議)                  | 株式の種類 | 配当金の総額(千円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日         | 効力発生日       |
|-----------------------|-------|------------|-------|-------------|-------------|-------------|
| 2025年 6月27日<br>定時株主総会 | 普通株式  | 356,262    | 利益剰余金 | 50.00       | 2025年 3月31日 | 2025年 6月30日 |

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

**1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報**

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント   |               |                      |           |           |         |           | 調整額     | 合計        |
|---------------------------|-----------|---------------|----------------------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
|                           | 教育        | メディア<br>コンテンツ | スタジオ・<br>プロダク<br>ション | 放送        | 技術        | その他     | 計         |         |           |
| 売上高<br>外部顧客への<br>売上高      | 2,837,115 | 257,111       | 701,237              | 1,160,871 | 2,671,346 | 244,254 | 7,871,937 | -       | 7,871,937 |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 400       | 9,000         | 5,394                | 5,052     | 138,460   | 8,845   | 167,151   | 167,151 | -         |
| 計                         | 2,837,515 | 266,111       | 706,632              | 1,165,923 | 2,809,807 | 253,099 | 8,039,089 | 167,151 | 7,871,937 |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 480,463   | 73,820        | 59,603               | 58,080    | 224,037   | 14,606  | 643,764   | 374,125 | 269,639   |

**2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容**

(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の合計額と中間連結損益計算書の営業利益に差額があります。

その差額の内容は以下のとおりとなります。

(1) 報告セグメントに帰属しない共通の費用であり、グループ本社(プロードメディア(株))の管理部門に係る費用 380,336千円であります。

(2) 各報告セグメントのセグメント間取引消去額等として表示すべきものであります。

**3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報**

(固定資産に係る重要な減損損失)

「メディアコンテンツ」における事業用資産について、減損損失を認識いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当中間連結会計期間において2,572千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

|                           | 報告セグメント   |              |           |           |         |           | 調整額     | 合計        |
|---------------------------|-----------|--------------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
|                           | 教育        | スタジオ・プロダクション | 放送        | 技術        | その他     | 計         |         |           |
| 売上高                       |           |              |           |           |         |           |         |           |
| 外部顧客への<br>売上高             | 2,731,860 | 666,271      | 1,128,839 | 2,910,177 | 114,714 | 7,551,862 | -       | 7,551,862 |
| セグメント間<br>の内部売上高<br>又は振替高 | 29,080    | 1,473        | -         | 155,094   | 3,022   | 188,670   | 188,670 | -         |
| 計                         | 2,760,940 | 667,744      | 1,128,839 | 3,065,272 | 117,736 | 7,740,532 | 188,670 | 7,551,862 |
| セグメント利益<br>又は損失( )        | 420,144   | 48,144       | 53,133    | 366,987   | 18,015  | 774,104   | 415,846 | 358,257   |

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の合計額と中間連結損益計算書の営業利益に差額があります。

その差額の内容は以下のとおりとなります。

(1) 報告セグメントに帰属しない共通の費用であり、グループ本社(ブロードメディア(株))の管理部門に係る費用 414,821千円であります。

(2) 各報告セグメントのセグメント間取引消去額等として表示すべきものであります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

4. 報告セグメントの変更に関する事項

当社グループはこれまで、「教育」「メディアコンテンツ」「スタジオ・プロダクション」「放送」「技術」「その他」の6つのセグメントに事業を区分しておりましたが、当連結会計年度より、「教育」「スタジオ・プロダクション」「放送」「技術」「その他」の5つのセグメントに変更いたしました。

この変更は「メディアコンテンツ」について、前連結会計年度に事業譲渡をしたためであります。

(報告セグメントの売上高、利益又は損失の測定方法の変更)

従来、セグメント間取引消去額等については、各報告セグメントの売上高及び損益から除いて表示をしておりましたが、当中間連結会計期間より、セグメント間取引消去額等は「調整額」に含めて表示することに変更いたしました。なお、前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の測定方法により作成しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：千円)

|              | 独自商製品等の<br>ストック収益 | 独自商製品等の<br>フロー収益 | 独自商製品以外<br>のストック収益 | 独自商製品以外<br>のフロー収益 | 外部顧客への<br>売上高 |
|--------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------------|---------------|
| 教育           | 2,388,629         | 448,486          | -                  | -                 | 2,837,115     |
| メディアコンテンツ    | -                 | 89,557           | 165,429            | 2,123             | 257,111       |
| スタジオ・プロダクション | -                 | 701,237          | -                  | -                 | 701,237       |
| 放送           | 962,409           | 198,461          | -                  | -                 | 1,160,871     |
| 技術           | 469,582           | 245,963          | 1,884,044          | 71,755            | 2,671,346     |
| アカマイサービス     | -                 | -                | 1,831,674          | -                 | 1,831,674     |
| その他          | 469,582           | 245,963          | 52,370             | 71,755            | 839,672       |
| その他          | 3,500             | 240,754          | -                  | -                 | 244,254       |
| 合計           | 3,824,122         | 1,924,461        | 2,049,474          | 73,879            | 7,871,937     |

(注) 独自商製品等のストック収益とは、「教育」の通信制高校事業や「放送」の視聴料等、オリジナルサービスの提供等に伴う収益が該当し、原則継続的に積み上がる収益です。

独自商製品等のフロー収益とは、「教育」のプログラミング教育事業や「スタジオ・プロダクション」・「放送」の制作・広告・スポンサーの収入等、オリジナルサービスの提供等に伴う収益が該当し、都度計上される収益です。

独自商製品以外のストック収益とは、「メディアコンテンツ」のビデオ・コミックサービスや「技術」のアカマイサービス等、第三者が原権利を有している商製品の提供等に伴う収益が該当し、原則継続的に積み上がる収益です。

独自商製品以外のフロー収益とは、「技術」の機器販売等、第三者が原権利を有している商製品の提供等に伴う収益が該当し、都度計上される収益です。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

( 単位 : 千円 )

|              | 独自商製品等の<br>ストック収益 | 独自商製品等の<br>フロー収益 | 独自商製品以外<br>のストック収益 | 独自商製品以外<br>のフロー収益 | 外部顧客への<br>売上高 |
|--------------|-------------------|------------------|--------------------|-------------------|---------------|
| 教育           | 2,283,586         | 425,924          | -                  | 22,349            | 2,731,860     |
| スタジオ・プロダクション | -                 | 666,271          | -                  | -                 | 666,271       |
| 放送           | 926,626           | 202,212          | -                  | -                 | 1,128,839     |
| 技術           | 474,736           | 233,934          | 2,174,363          | 27,141            | 2,910,177     |
| アカマイサービス     | -                 | -                | 2,116,758          | -                 | 2,116,758     |
| その他          | 474,736           | 233,934          | 57,605             | 27,141            | 793,419       |
| その他          | 673               | 114,040          | -                  | -                 | 114,714       |
| 合計           | 3,685,623         | 1,642,384        | 2,174,363          | 49,491            | 7,551,862     |

(注) 1 独自商製品等のストック収益とは、「教育」の通信制高校事業や「放送」の視聴料等、オリジナルサービスの提供等に伴う収益が該当し、原則継続的に積み上がる収益です。

独自商製品等のフロー収益とは、「教育」のAI・プログラミング教育事業や「スタジオ・プロダクション」・「放送」の制作・広告・スポンサーの収入等、オリジナルサービスの提供等に伴う収益が該当し、都度計上される収益です。

独自商製品以外のストック収益とは、「技術」のアカマイサービス等、第三者が原権利を有している商製品の提供等に伴う収益が該当し、原則継続的に積み上がる収益です。

独自商製品以外のフロー収益とは、「技術」の機器販売等、第三者が原権利を有している商製品の提供等に伴う収益が該当し、都度計上される収益です。

## 2 報告セグメント変更等に関する事項

当中間連結会計期間より、セグメント情報等に記載のとおり報告セグメントの変更をおこなっております。

( 1 株当たり情報 )

1 株当たり中間純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

|                            | 前中間連結会計期間<br>(自 2024年4月1日<br>至 2024年9月30日) | 当中間連結会計期間<br>(自 2025年4月1日<br>至 2025年9月30日) |
|----------------------------|--|--|
| 1 株当たり中間純利益                | 5 円07銭                                     | 37円69銭                                     |
| ( 算定上の基礎 )                 |  |  |
| 親会社株主に帰属する中間純利益(千円)        | 36,418                                     | 268,606                                    |
| 普通株主に帰属しない金額(千円)           |  |  |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する中間純利益(千円) | 36,418                                     | 268,606                                    |
| 普通株式の期中平均株式数(株)            | 7,183,315                                  | 7,125,897                                  |

( 注 ) 潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

( 重要な後発事象 )

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の中間連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

2025年11月11日

プロードメディア株式会社

取締役会 御中

HLB Meisei 有限責任監査法人

東京都台東区

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 武田剛

指定有限責任社員  
業務執行社員

公認会計士 吉田隆伸

### 監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているプロードメディア株式会社の2025年4月1日から2026年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（2025年4月1日から2025年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結包括利益計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、プロードメディア株式会社及び連結子会社の2025年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

### 監査人の結論の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に準拠して期中レビューを行った。期中レビューの基準における当監査法人の責任は、「中間連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 中間連結財務諸表に対する経営者及び監査等委員会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して中間連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない中間連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

中間連結財務諸表を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき中間連結財務諸表を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査等委員会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

### 中間連結財務諸表の期中レビューにおける監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した期中レビューに基づいて、期中レビュー報告書において独立の立場から中間連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる期中レビューの基準に従って、期中レビューの過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対する質問、分析的手続その他の期中レビュー手続を実施する。期中レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。
- ・継続企業の前提に関する事項について、重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められると判断した場合には、入手した証拠に基づき、中間連結財務諸表において、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、適正に表示されていないと信じさせる事項が認められないかどうか結論付ける。また、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、期中レビュー報告書において中間連結財務諸表の注

記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する中間連結財務諸表の注記事項が適切でない場合は、中間連結財務諸表に対して限定付結論又は否定的結論を表明することが求められている。監査人の結論は、期中レビュー報告書日までに入手した証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・中間連結財務諸表の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠していないと信じさせる事項が認められないかどうかとともに、関連する注記事項を含めた中間連結財務諸表の表示、構成及び内容、並びに中間連結財務諸表が基礎となる取引や会計事象を適正に表示していないと信じさせる事項が認められないかどうかを評価する。
- ・中間連結財務諸表に対する結論表明の基礎となる、会社及び連結子会社の財務情報に関する証拠を入手する。監査人は、中間連結財務諸表の期中レビューに関する指揮、監督及び査閲に関して責任がある。監査人は、単独で監査人の結論に対して責任を負う。

監査人は、監査等委員会に対して、計画した期中レビューの範囲とその実施時期、期中レビュー上の重要な発見事項について報告を行う。

監査人は、監査等委員会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1. 上記の期中レビュー報告書の原本は当社(半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. X B R L データは期中レビューの対象には含まれていません。